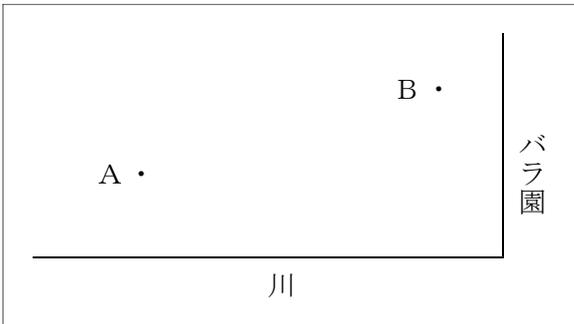
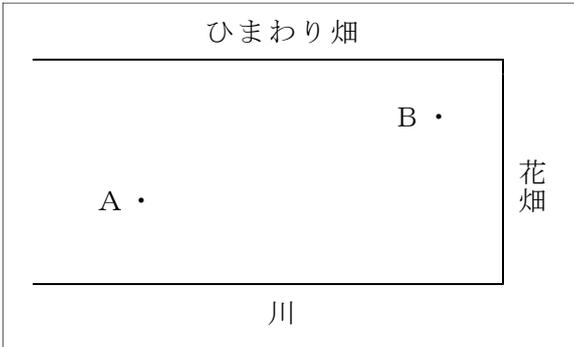


6 / 4 授業の流れ

時間	活動	留意点
10:00	1 互いに自己紹介する。	<ul style="list-style-type: none"> ・名札を作らせる。 ・座席で4人組にさせる。 ・互いに自己紹介をさせる。
10:10	2 AからBまで直接行く場合について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・2点間の長さは、直線が最短であることを確認させる。
10:15	3 Aから川で水を汲んでBまで行く場合について考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">B・</p> <p style="text-align: center;">A・</p> <hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/> <p style="text-align: center;">川</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・iPadを4人に1台ずつ配布し、GCを利用してどこで水を汲めば最短になるかを予想させる。 <p><予想される生徒の考え></p> <ul style="list-style-type: none"> ・AとBの真ん中。 ・Aの下。Bの下。など <p>※実物提示装置で順番に映し出し生徒の思いや考えを発表させる</p>
10:25	4 GCの測定機能を使って、どこが最短になるのかを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・GCを測定機能付きに切り替え最短になる場所を探させる。 ・iPadを実物提示装置で写しだし最短になる場所を確認させる。
10:30	5 測定機能がないと、最短の場所は見付けることができないのか考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><課題></p> <p>Aから川で水を汲んでBまで最短で行くには、どこで汲めばよいですか。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習プリントを配布する。 ・最短の場所を見付けるのに、コンパス、定規、分度器など何を使ってもよいことを伝える。 ・見付けることができた生徒には理由を説明する準備をさせる。 ・一人も見付けることができない場合は手鏡を配布し、GCで点を動かしながら、どのような場所が最短になるのか考えさせる
10:50	6 水を汲む場所の見つけ方を発表する	<ul style="list-style-type: none"> ・実物提示装置で学習プリントを写して説明させる。 ・「線対称」というキーワードが出た際に、「線対称」とは何かを説明させる。

11:00	<p>7 Aから川で水を汲んで，バラ園でバラをつんで，Bまでいく場合について考える。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ G Cを測定機能付きに切り替え最短になる場所を探させる。 ・ iPadを実物提示装置で写しだし最短になる場所を確認させる。 ・ 学習プリントを配布する。 ・ 最短の場所を見付けるのに，コンパス，定規，分度器など何を使ってもよいことを伝える。 ・ 一人も見付けることができない場合は，手鏡を2枚ずつ配布して考えさせる。
11:20	<p><課題> Aから川で水を汲んでバラ園でバラをつんでBまで最短で行くには，どこで水を汲み，花をつめばよいですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実物提示装置で学習プリントを写して説明させる。
11:30	<p>8 水を汲む場所とバラをつむ場所の見つけ方を発表する。</p> <p>9 Aから川で水を汲んで，バラ園でバラをつんで，ひまわり畑でひまわりをつんでBまでいく場合について考える</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ G Cを測定機能付きに切り替え最短になる場所を探させる。 ・ 学習プリントを配布し，最短の場所を見付けさせる。
11:45	<p>10 水を汲む場所とバラとひまわりをつむ場所の見つけ方を発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実物提示装置で学習プリントを写して説明させる。
11:55	<p>11 まとめ</p>	